

令和2年度北方領土オンラインゼミナール結果概要

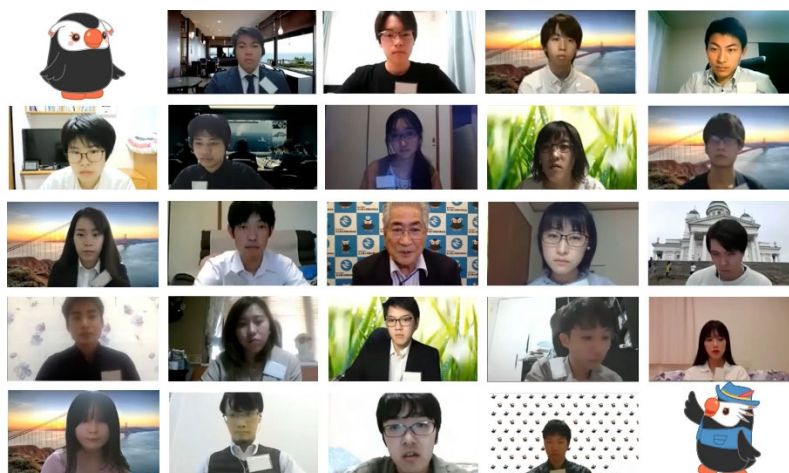
9月29日、30日の日程で、全国の大学生22名を対象にオンライン会議システムを利用して、元島民（得能宏さん）と繋ぎ体験談の講話や、返還要求運動などについてディスカッションを行う北方領土オンラインゼミナールを行いました。

元島民の講話では、大学生は、得能さんからソ連軍の侵攻・占領時の生々しい様子を聞くとともに、グループディスカッションでは、「北方領土の返還を求めることは正当な要求であり、主張していかなければならない」、「返還をやめてしまったら北方領土をロシア領として認めることになる」との意見などが出され、大学生は、返還要求運動の意義について深く考えました。

得能さんは、大学生に対して、「返還運動は元島民だけの運動ではなく、日本国民が一丸となってやるべき運動」であると涙ながらに訴えました。



得能さんの講話



全国から参加した大学生